



News Release

報道関係各位

2020年3月5日

株式会社ウフル

ウフル、スタジアム・アリーナ向けソリューション「売り子ール」 が TheStadiumBusiness Awards にてファイナリストに選出

株式会社ウフル（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：園田 崇 以下、ウフル）は、スポーツ×IoT 事業で開発したスタジアム・アリーナ向けソリューション「売り子ール」が、世界的なスタジアムビジネスの権威である TheStadiumBusiness Summit で開催されている「TheStadiumBusiness Awards」の PRODUCT INNOVATION カテゴリにて、ファイナリストの6組に選出されたことをお知らせします。



今回、2019年11月に大相撲九州場所へ「売り子ール」を導入した際に、50代や60代の方々からも多くご利用いただいた実績をもとに、年代問わずに利用できるテクノロジーである面を訴求し、ファイナリストに選出されました。

なお、同カテゴリにてファイナリストに残っているプロダクトは以下の5つです。

- In-arena, Checkout-free Convenience store at Golden1 Center (Sacramento Kings/Zippin)
- Menu-Inclusive Season Ticketing at Levi's Stadium/49ers (49ers/Levy)
- Staydium Glamping at Eden Park, New Zealand (Samsung/AirBnB)
- LAVA realtime customer experience marketing platform Staples Center/LA Live
- Suite Exchange platform at Chase Center, San Francisco



2020年4月21日にイギリスのオールド・トラッフォード・クリケット・グラウンドにて開催される受賞者発表式に出席をする予定です。

TheStadiumBusiness Awards によるファイナリストの発表は[こちら](https://www.stadiumbusinesssummit.com/2020-awards-shortlists-announced/)
<https://www.stadiumbusinesssummit.com/2020-awards-shortlists-announced/>

(参考) 関連プレスリリース

ウフル、日本相撲協会・キリンと共同で、大相撲九州場所にてスタジアム・アリーナ向けソリューション「売り子ール」のテスト導入を実施（2019年11月8日発表）

<https://uhuru.co.jp/news/press-releases/20191108/>

■売り子ールについて

売り子ールはスタジアム・アリーナでのスポーツ観戦中に、スマートフォンから好きな商品を注文し、座席までデリバリーをしてもらうことができるシステムです。

メニューにはビールをはじめとした飲み物だけでなく、食べ物やグッズをラインナップすることが可能です。アプリダウンロード、会員登録、座席番号入力が不要というユーザビリティを最大限考慮した仕様となっており、誰にでも簡単に注文をしてもらえるため、売上およびホスピタリティの向上が狙えます。当システムは、2018年からテスト展開を開始し、これまでにサッカーや野球の試合においても展開してきました。お客様からは、いままで売店に行かないと購入できなかった飲食物がデリバリーされる便利さと、注文操作の簡便さに大変好評いただいています。

売り子ールは、スタジアム・アリーナだけではなくビアガーデンやフードコート、ホテル、特急電車などのサービス提供にも応用可能です。

■株式会社ウフルについて (<http://uhuru.co.jp/>)

株式会社ウフルはIoT事業を核とし、エッジとクラウドをつなぐIoTオーケストレーションサービス「enebular（エネブラー）」を用いて、顧客のビジネスに変革をもたらし続けています。また、スポーツ×IoTへの取り組みも行っており、スタジアム・アリーナにおけるIoT活用を促進しています。またスタジアム・アリーナに特化した専門メディア「THE STADIUM HUB」(<https://stadium-hub.com/>)の運営も行っています。